コンクリート橋桁端部に用いる排水装置 一桁端部の腐食環境改善 一





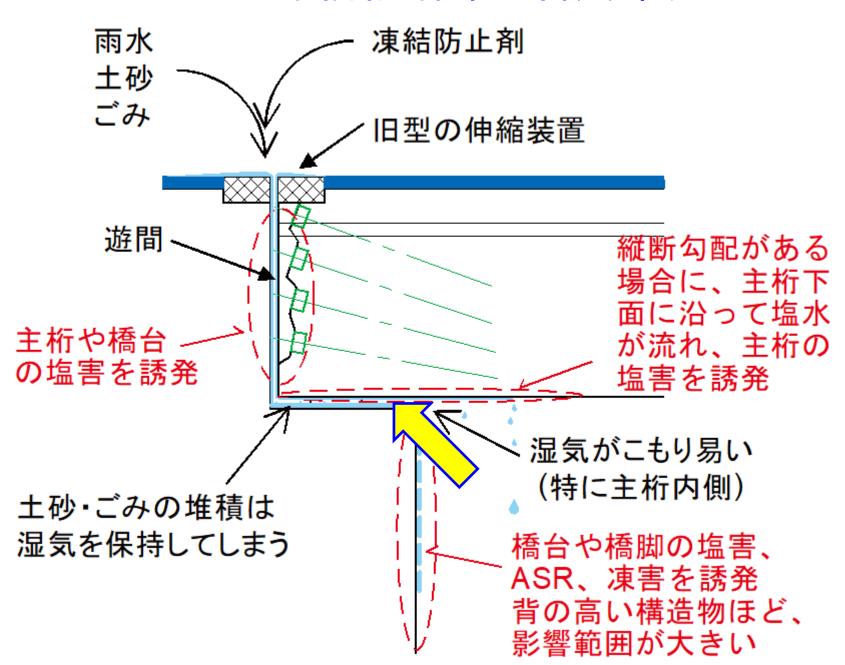
土研CAESARと東拓工業(株),(株)ビービーエム それぞれの社との共同開発です。

(国研)土木研究所 構造物メンテナンス研究センター(CAESAR)

PC道路橋の桁端部



PC道路橋桁端部の腐食環境





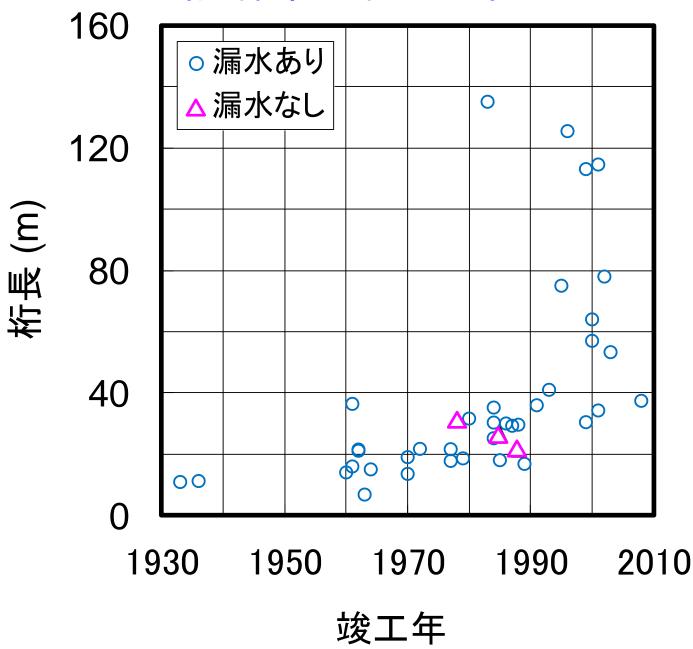




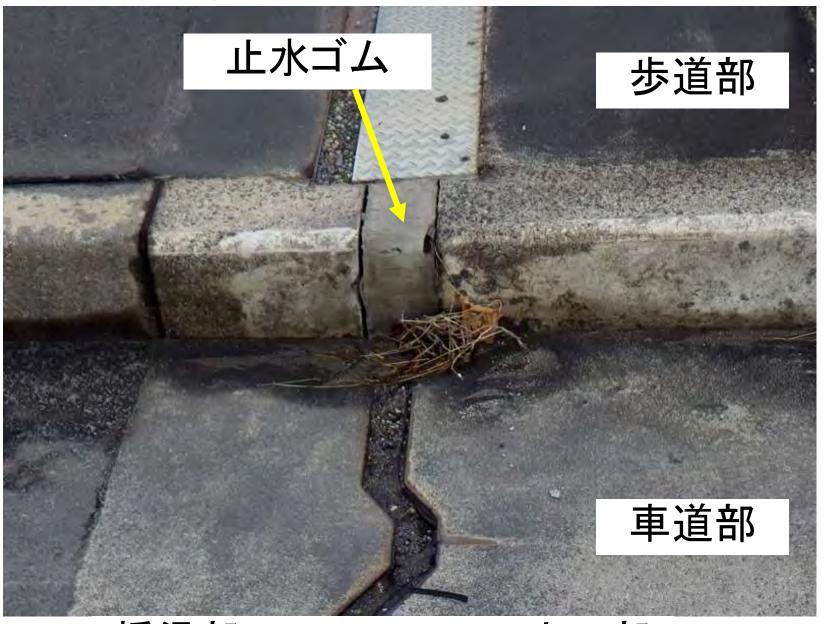




桁端部の漏水の有無



桁端部の漏水事例 (路面の状況)

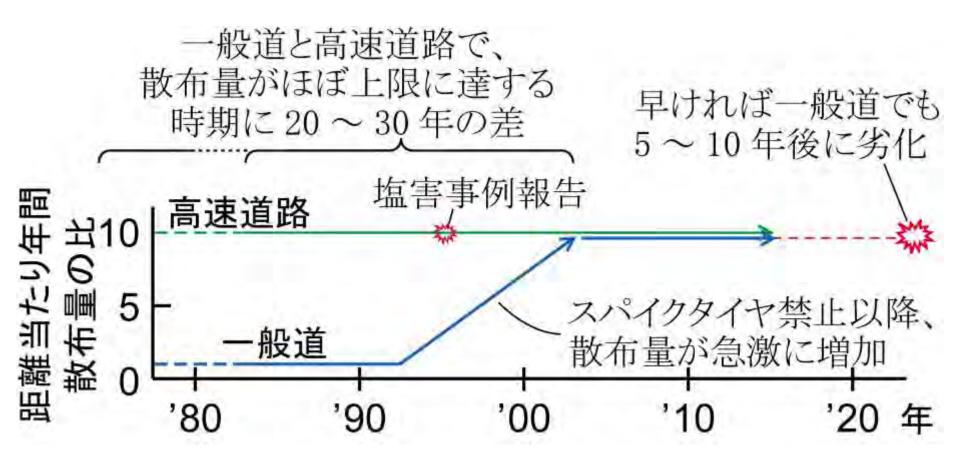


橋梁部 ← 土工部

桁端部の漏水(歩車道境界直下付近)



背景



土木技術資料2015.6 12

目的

道路橋桁端部の漏水対策が必要!

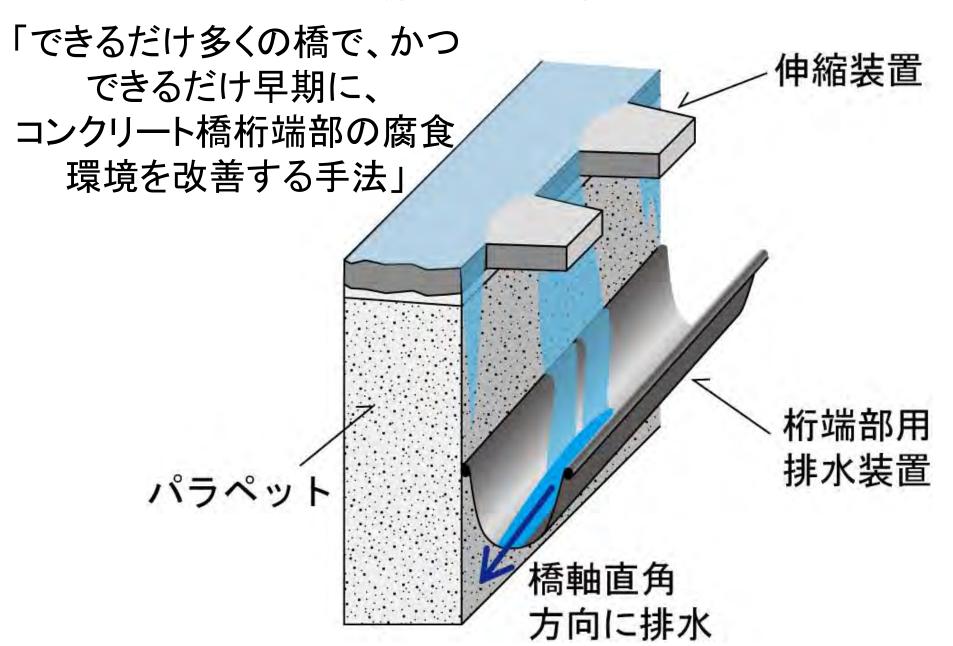
特に、コンクリート橋は、遊間が狭い 発泡スチロールや土砂詰まり 遊間内部の状態把握すら困難

具体例として解決に向けたツールを提供する



コンクリート橋桁端部用排水装置の開発

具体策の提案



排水装置の開発の目標

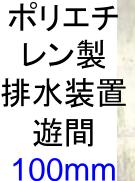
- a)止水性:温度の影響や活荷重たわみなどの常時 の遊間長の変化があっても容易に漏水しない。
- b)排水性:滞水しないように、また土砂等が容易に 堆積しないように、排水勾配を大きくする。
- c)耐荷性、耐変形性:排水装置が、排水や土砂に よって容易に沈下、変形しない。
- d)凍結対策:排水装置の低温時の特性や、周囲の 水の凍結によって直ちに損なわれない。
- e)耐久性:排水装置自体の劣化やリラクセーションによって機能が早期に損なわれない。
- f)施工性:側面から施工できるなど、排水装置の 設置が比較的容易である。

試験施工

東拓工業(株)、(株)ビービーエムそれぞれと共同開発 4橋で試験施工を実施

平成24年度試験施工

平成25年度試験施工

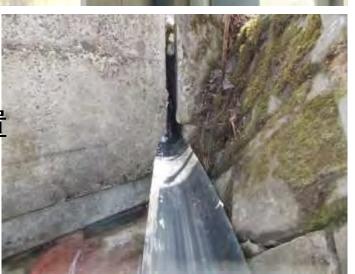






ポリエチ レン製 排水装置 遊間 50mm

ゴム製 排水装置 遊間 70mm





ゴム製 排水装置 遊間 50mm

効果確認のための経過観察

排水装置設置から約1年後, 観察前の夜に雨





効果確認のための経過観察

設置前 2014/1/9 11:30 雨量32mm











設置後 2014/4/29 9:00 雨量23mm 部分補修前











G1-G2

G2-G3

G3-G4

G4-G5

G5-G6

(注) いずれも撮影の前日午後から明け方にかけて雨

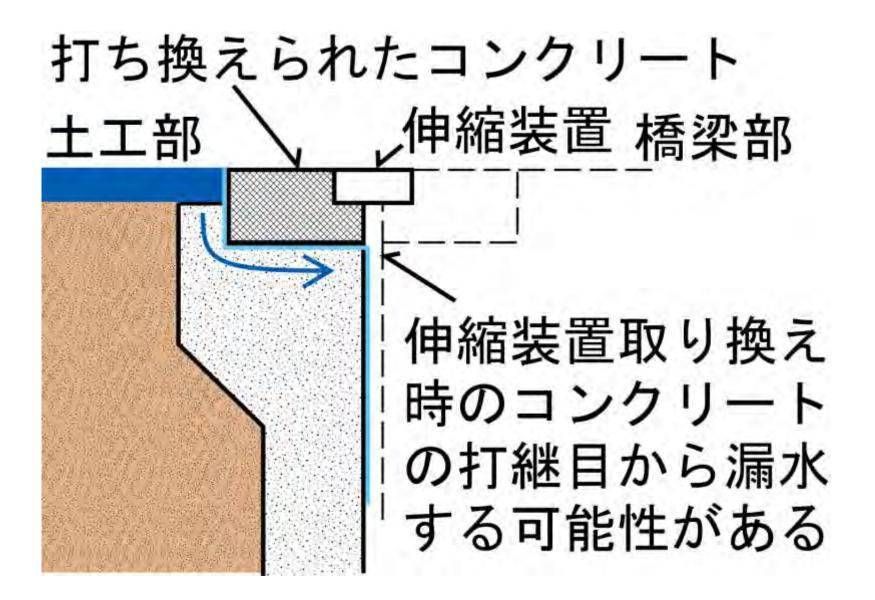
効果確認のための経過観察



約50mmの遊間内部



打継目からの漏水



橋台背面からの漏水

舗装のひび割れから 路面の水(塩水)が浸透



配管のためのパラペットの 貫通孔を通じて土中水分 が流出する可能性がある

桁端部の漏水対策を!

展示、実演しています